

# 『病理解剖させていただいた患者さんの試料・情報について、 研究目的での使用にご理解とご協力をお願い致します』

『剖検検体を用いた病理学的検討およびタンパク質解析、網羅的遺伝子解析』について

研究責任者:岡山大学病院脳神経内科 准教授  
山下 徹

私たちは、現在、筋萎縮性側索硬化症やパーキンソン病など神経変性疾患の病気の原因タンパク質である細胞内異常タンパク質の異常構造を解明し、その診断、治療に貢献することを目指しています。

この目的のために、過去にお亡くなりになって病理解剖された患者さんを、個人が直接特定できないように匿名化したのち、検体情報登録サービス・脳バンクに登録します。研究者が診療情報をもとに疾患ごとのデータを選び、異常蛋白に関する分析を行い神経変性疾患が発病する仕組みについて調べます。

この研究では患者さんの氏名、住所、電話番号等の情報が外部に出る事はありません。その他の個人情報もプライバシーに十分配慮して扱われます。この研究の結果は氏名・生年月日などの、個人を直ちに特定できるデータをわからない形にして学会や論文で発表されます。本研究は文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に沿って行うこととし、当院の倫理委員会から指針に沿って審査を受け、承認を得ています。

## 1. 研究の対象となる方

本研究は、下記の方を対象としています。

1924年1月1日～2023年3月31日に、当院または関連施設で、病理解剖を受けられた方。

## 2. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、症状、治療歴、副作用等の発生状況、各種検査結果 等

試料:病理解剖を行い診断したあと保管している脳・脊髄・心筋・副腎・腸管・皮膚の組織 等

## 3. 外部への試料・情報の提供

この研究に使用する試料・情報は、蛋白解析の目的に、東京都医学総合研究所(担当者 長谷川成人)に提供させていただきます。提供する情報の項目(試料)は、剖検脳組織または脊髄組織を1gです。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

## 4. 研究期間 研究機関の長の許可日～2027年3月31日

## 5. 研究組織

岡山大学病院 精神科神経科 准教授 寺田整司

岡山大学学術研究院医歯薬学域 精神神経病態学 客員研究員 横田修

岡山大学病院 脳神経内科 教授 石浦浩之

岡山大学病院 脳神経内科 講師 森原隆太

岡山大学病院 脳神経内科 助教 武本麻美

岡山大学病院 脳神経内科 助教 福井裕介

岡山大学病院 脳神経内科 医員 松岡千加

【共同研究機関】公益財団法人東京都医学総合研究所 長谷川成人

既存試料・既存情報の提供を行う機関

提供機関の名称:Biobanc-Hospital Clinic

担当者名:Aina Rodríguez

提供機関の名称:Maritime brain tissue bank

担当者名:Sultan Darvesh

提供機関の名称:DZNE brain bank

担当者名:Dr. Daniel Hoffmann

提供機関の名称:Neurobiobank Munchen

担当者名:Prof. Dr. med. Jochen Herms

提供機関の名称:日本ブレインバンクネット

担当者名:森島真帆

提供機関の名称:愛知医科大学

担当者名:吉田眞理

提供機関の名称:公益財団法人慈圭会慈圭病院

担当者名:安田華枝,石津秀樹

提供機関の名称:国立病院機構南岡山医療センター

担当者名:原口俊

## 6. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて、ご遺族の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんやご遺族の方に不利益が生じることはありません。尚、すでに他の機関に提供したもので研究利用が一定程度はじまっているもの、研究成果が公表された場合など、倫理審査委員会にて検討して対応が困難であると判断される場合には、ご希望に必ずしも添えない場合があることをご了承ください。

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

### <問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者:(氏名)山下 徹(所属)岡山大学病院 脳神経内科

電話番号:086-235-7365(代)住所:〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1